

業務の名称	公共交通ターミナル整備の空間経済分析に関する研究開発
業務概要	<p>本研究は、公共交通ターミナル整備が都市内交通および土地利用に与える影響を評価するための「交通・立地統合モデルを用いた政策効果分析手法の開発」、高速バス網拡充が周辺の地域経済に与える影響評価のための「空間的応用一般均衡モデルを用いた地域経済分析手法の開発」を行い、実都市における公共交通ターミナル整備の長期的・広域的効果の計測を行うものである。</p>
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	<p>支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所長 奥村 康博 茨城県つくば市旭1番地</p>
契約年月日	令和4年6月30日
契約業者名	国立大学法人金沢大学
契約業者の住所	石川県金沢市角間町又7番地
契約金額（税込み）	¥18,194,000
予定価格（税込み）	¥18,194,000-
随意契約によることとした理由	<p>本委託研究については、国土交通省道路局により設置された学識経験者等からなる新道路技術会議において、あらかじめ研究開発課題の公募を行い、同会議において審査基準にもとづき審査された結果、令和2年3月、本研究課題及び委託先（金沢大学 高山准教授を研究代表者とするグループ）が選定されたものであり、令和3年3月、令和4年3月に同会議で中間評価が行われ、研究の継続が妥当であると評価されたものである。なお、本委託研究の中間評価結果等については、国土交通省道路局ホームページ等で詳細に公表されている。</p> <p>以上のことから、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、上記委託先と随意契約するものである。</p>
業務場所	茨城県つくば市旭1番地
業務区分	-
履行期間（自）	令和4年7月1日
履行期間（至）	令和5年3月31日
落札率	-
再就職の役員の数	-
備考	